

レンタルディング®で時代を拓く

AKTIO

# AKTIO

November  
No.22

## Communication Magazine

### ■ AKTIO TOPICS

これからの季節に欠かせない

暖房関連商品・照明機器商品のご紹介

続々、新商品のレンタルスタート

注目のリリース商品のご紹介

### ■ AKTIO NETWORK

佐賀全域の発展を支える!

Vol.5 株式会社ソクト

KEY PERSON

に聞く

産業機械事業部の  
「選球眼」に迫る。







# KEY PERSON

に聞く

## 新商材発掘のエキスパート、 産業機械事業部の「選球眼」に迫る。

AKTIOの産業機械事業部は2005年の発足以来、プラント関係、エンジニアリング会社向けにも資機材の提供先を広げ、売り上げを大きく伸ばしてきた。お客様のニーズをくみ取り、そのニーズに近い商品を探し、選び、よりお客様の役に立つ形にして新商品としてリリースする。市場、商品、お客様のニーズ、あらゆる方向の「見極め」が重要となる部署だ。今回は、そんな産業機械事業部の「ヒットする商品を見極める力」を探るため、守栄一執行役員、川上修明専任課長に話を聞いた。



執行役員・産業機械事業部長  
**守 栄一** *Eiichi Hori*

四国での支店長時代は5店舗しかなかった営業所を15店舗にまで増やし、現場を知り尽くした上で産業設備部(現・産業機械事業部)に着任。8年で売上を4倍以上に伸ばし、現在もヒット商品を生み出し続けている。千葉支店の所長時代から非建設業、「異業種」への業務拡大を考えていた、プラント系事業をリードする存在。

「産業機械事業部の成り立ちについて教えてください。」

2000年12月に当時社長だった小沼会長の「これからは道路を含めたインフラの整備、リニユーアル事業が盛んになる。このリニユーアルへ関わる分野に参入を果たしていきたい」との言葉に端を発し、

産業設備部(現・産業機械事業部)が発足されました。当時、建設業向けのレンタルが中心だったAKTIOは、国内に広がる工場群の各プラントメンテナンスはじめ、エンジニアリング企業への営業が弱く、プラント専門のレンタル企業に食いつくことができずに一進一退の状況。前任の部長の方々が経験を生かし、当社の全国網、営業ネットワークを活用してワンストップで注文を受ける窓口を本社営業2部として発足させたことが功を奏し、メンテナンス、エンジニアリングに携わる企業へ広くアプローチできるようになったことが、今の産業設備系の取引を飛躍的に加速させたと感じています。

「新商材の発掘、そのポイントはどんなところなのでしょう。」

新商材を見つけてくる、ではなくお客様との会話で「こういったものが欲しい」という希望を聞き逃さず、類似するものを見に行き、「こういう製品があったら楽なんだろう」と想像力を働かせ、現場の目線で考えるというところでしょうか。私は現場に赴きリサーチをするのが好きなので、年間120日は出張し、自分の目で見て、これだというものを探し出します。必要性和マッチング。これは、私が現場で体験したこと、お客様と一緒に汗水垂らして現場で

得た感覚が働いているのかもしれませんが。

「今、注目しているのはどんな分野ですか？」

省人省力化、環境対策が大きなポイントであると感じています。自動化については近年、清掃ロボット、レンタル機導入、ラジコン式草刈機等の導入、鉄筋結束ロボット等の採用に加え、建築現場の自動墨出口ロボの採用や、BIMデータの活用または開発へ取引先からのご依頼をいただいているところですね。

環境対策としてはリチウムイオン電池による蓄電技術の向上からソーラーパネルを利用したオフグリッドオフィスカー(詳しくはP5の「オフグリッドオフィスカーの開発ポイント」をご覧ください)、蓄電式仮設ユニットハウスの開発等がこれにあたります。

蓄電式仮設ユニットハウスについては、大和ハウスグループ、大型リチウムイオン電池の



大手であるエリーパワー株式会社とAKTIOで共同開発に取り組んでいきます。このハウスに用いるリチウムイオン電池は寿命も長く、数日電気に困らないような設備を作るため、災害時にも役立つでしょうし、今後伸びると感じています。大手メーカーと一緒に取り組んでいくことも当社にとってはメリットがあります。全国規模の、認知度の高いメーカーとの商品は、信頼性もあり、現場でのニーズもあると考えられ、当社の営業もおすすめしやすいと思います。さらに今後の事業でも協業できる可能性が広がるため、環境対策の分野はプラス要素の多い事業となっています。

「新商材発掘、他社様との連携など業務が多岐にわたっている部署ですが、部員の指導などどのように行っているのですか。」

我々の部署は、各支店、営業所をはじめ関連各企業との連携が一番大切な要素であると認識しています。取引先へ実際に対応や機材に関わる重要なハード面については各拠点連携が不可欠。社内融和と協調、協力が一番重要であると考え、他部署の方々との交流は欠かさず行っています。「コロナ禍の現在ではなかなか直接会って話すことが難しいのですが、これまでは月に1度くらいのペースで交流会を行ってきました。社内の人間関係が厚く、みんな一緒にがんばっているからこそ、今の当社があるんだと思います。売上げの大き





そういった商材を今、一生懸命探しているところ。自治体の保有する遊休地への災害時の避難または医療備蓄基地の立地や機材の提供、備蓄品レンタル等、事前に準備を進めることでコスト負担軽減や有効的な設備の利用も可能になるため、全国のテクノパークやDLSセンターの活用も視野に入れて検討していきたいと思っています。また、海外事業部との交流により、中古品の売上の新たなニーズが見えてきていますので、海外への新たな販路を広げ、売上げの目標である500億もぜひ達成したいですね。

「なるほど、失敗することがあってもチャレンジすることを大切にしているんですね。今後、産業機械事業部が「チャレンジ」していきたいことは何でしょうか？」

「昨今、激甚災害が毎年全国各地で起こるような時代になり、さらに新型コロナウイルスの影響により生活スタイルが一変してしまいました。こんな時代だからこそ、事が起きてからではなく、BCP対策をこちらから積極的にアピールしたいと考えています。」

「ただ見てしまうとつい調子に乗ってしまい、そんな数字が出てしまうのですが、部下にはそういう勘違いをしないように、自分だけの活躍で成り立っている数字ではない、我々の部は単独では成り立たないということを理解させます。謙虚であってほしいし、そのように指導しています。」

「当社の人間は、判断が早いのが特徴かもしれませんが、検討します、と行って時間が過ぎてしまうようなことはなく、「すぐやれ今やれ」、それが習慣になります。忙しい時ほど、集中し能力が発揮される、私はそのような環境で育ちました。入社して間もなく、機械の名前もまだ覚えきれない頃、フロントの業務（機械の受注対応）を行ったり。「継続は力なり」と思うのですが、多くの仕事を、とにかく続けていくことが大切。私は新人にもある程度、仕事を任せています。失敗もするし、成功体験は糧になるでしょう。あえて、そのような環境に新人を触れさせることが、成長につながっていると感じています。」

川上課長が詳しく解説!

## スカンクライマーの導入ポイント



### ●導入の経緯

購入する段階でターゲットを絞り、「煙突の解体」「橋脚の補修」に向けて営業するという方針に決定、10機だけ購入してスタートを切った。生産工場のあるポーランドまで行き各種パーツについて学び、研修を受けて自分の目で商品を確認した。国内ではAKTIO含め2社しか保有しておらず、産業機械事業部が得意とするプラント系を中心に受注が伸びた。初受注はタンクの解体。ターゲットを絞ったことが功を奏している。



### ●注目のポイント

- 従来の足場組立より圧倒的に工期を短縮
- 「組立」「解体」「施工」が簡易で安全面にも配慮
- ボタン一つで昇降できる、すぐれた操作性
- 使用対象物に応じて、最適な形に変更可能

### ●今後の展開

- 現場から出ている要望をメーカーに伝え、改良18機を追加、合計28機が全て出る予定
- 日本の代理店SCジャパン様による技術サポートもあり、改良については100%要望を聞いてもらっている
- 今後も現場のフィードバックを的確に商品に反映していく上位機種への購入も検討

川上課長が詳しく解説!

## 太陽光パネル搭載 オフグリッドオフィスカーの開発ポイント



### ●開発の経緯

仮設ハウスなどが建てられない場所でも事務所がわりになるように、と開発を進めていた商品。しかし、新型コロナウイルスの影響により働き方が多様化、時間や場所にしばられず仕事の効率を向上させることに注目が高まっている。このオフィスカーであればエンジン停止の状態でも備え付けのルームエアコン、冷蔵庫、AC100Vなどを使うことができ、車内で事務作業が快適に行えるため、直行直帰しやすく、現場担当者の報告時間短縮にも繋がる。



### ●注目のポイント

- ①ソーラーパネルとリチウムバッテリーで独立稼働できるオフグリッド仕様
- ②ハウスが建てられない場所で事務所として機能
- ③短期間工事現場での現場事務所・打ち合わせスペースとして使用可能
- ④ポップアップルーフのため風通しが良く、室内で立ったまま着替えが可能
- ⑤クーラー搭載で夏場の事務作業やミーティングも快適に使用可能
- ⑥冬場はエンジンをオフにしてもFFヒーターで暖かく快適に使用可能
- ⑦緊急救命室としても使用可能

### ●今後の展開

- 女性用のパウダールーム付きオフィスカー  
鏡・トイレを装備、お化粧直しができて、休憩時間にくつろげる内装に
- 26人乗りバス  
休憩人数を増やせる。熱中症対策、雪氷対策が必要な現場に

## KEY PERSON

に聞く

産業機械事業部 専任課長

川上 修明

Yasuaki Kawakami

産業機械事業部の前身となる本社営業2部に所属。守執行役員からの「現場経験をしておいた方がいい」というアドバイスにより名古屋支店四日市プラント営業所にて3年間所長として勤務。この経験が、お客様の声のみでなく、営業所をはじめとした現場、営業の目線を併せ持つ商品開発へとつながった。産業機械事業部のリーダー的存在。



今注目の商品について、川上課長に聞きました!

## 手応え以上に、思い入れのある商品。

これまで私が手がけてきた商品は、基本的には既製品。メーカーが作っているものを購入し、レンタル市場に出すという仕事です。しかし今回のオフグリッドオフィスカーは、協力会社と一緒に、現場で使いやすい仕様になりました。例えば、せっかく太陽光パネルを積んでいても、雨天が続くと100Vを使ってしまうと蓄電していたものがなくなってしまう。そういう場合にも対処できるように、外部電源取込口を設けました。100Vコンセントに挿せばサブバッテリーに充電することができます。他にもスイッチの位置、シートの張り替えなども一つひとつ丁寧に検証し、商品を作り上げました。

「私自身が営業なので、自分がPRしやすい商品を作る、というのは常に念頭にあります。営業目線の商品は、イコールお客様のニーズになることも多いのです。」

「私は営業所での勤務を経験して、営業所のみならず日々戦っているんだということを感じました。だからこそ、営業が売りを痛感しました。だからこそ、営業が売りを担いやすいものになればいいなと思います。選定、作り込みを行っています。これは、守執行役員の教えなのですが、「気を使えるものには全て気を使え、それがお客様でも社内でも、協力会社でも。常にアンテナを張って、みんなに気を使い横柄になるな」と言われ続けています。商品開発も、この感覚で行うと自ずと、お客様のニーズ、営業がPRしやすいポイントが見えてきて、よりよい商品が仕上がる、と感じ日々の業務に向き合っています。」





## 県内に14拠点(福岡1拠点)を構える、ソクトの主な事業。

### レンタル

建機だけでなく、舗装用機械器具や軽・普通貨物自動車、仮設事務所およびその備品など、幅広いラインナップを用意。「短期間貸出サービス」で、月単位・日単位で最新機種をレンタルすることができます。



### リース

最新機械を導入するには費用面でも負担がかかるもの。ソクトは1年から5年超の長期間契約を行い、最新機種を「リース」することで仕事の合理化・効率化をサポートする。



### 販売業務

購入希望のお客様に向けて、土木建設機械、農業機械を中心に新車・中古車の販売も行っている。希望の機械がない場合も相談しつつ取り寄せなども可能。



### メンテナンス業務

突然の故障にも専門スタッフが万全な体制でバックアップ。定期的なメンテナンスをふくめ、各営業所から機械の点検・整備に専門スタッフが向かう。



### 新規事業

畜産向けの防疫ハウスや除菌消臭器などの衛生商品、パイプロハンマーなどの基礎機械関連商品やプラント関連商品、ボックスウォールといった水害・防災対策商品など多岐に展開している。



### 若手社員の育成

入社後、資格取得研修やアクティオグループの合同研修など、さまざまな研修を半年ほどかけて実施。その後も現場を体験しながら、必要な知識と経験を積めるよう指導している。



## Vol.5 株式会社ソクト

# 「時流適応」をモットーに、佐賀全域の発展を支える。

株式会社ソクトは1968年10月に創業し、現在では佐賀県に8営業所・サテライト店3店舗および機材センター、福岡県に1営業所を設け、本社を中心とした地域に根ざしたネットワークを形成している。2015年にアクティオグループに加入してからは敷鉄板を専門に取り扱う「機材センター」をオープンするなど、多様なサービスを展開している。ソクトという社名は、佐賀弁の「すぐに」という意味の「即」と由来している。お客様からの要望に柔軟かつ迅速にお応えし、適切なサービスを提供するソクトは、社名のとおりに、地域に根ざした地元愛に溢れた会社である。



ソクトは毎年「お客様感謝フェスタ」を開催している。地元の方やユーザー様に感謝の気持ちを示すイベントとして、22回目となる2019年10月の感謝フェスタでは2900人を超える来場者を迎え、猿回しなどのアトラクションや無料のランチ、飲み物やおやつなどを提供し大いに盛り上がった。目玉は即売会で、協賛メーカーが提供する新車、ソクト保有の中古車、中古機材などが豊富に出品されるため、その抽選会に早朝から並ぶ人もいるほど。ソクトはレンタルのみならず、販売にも力を入れ、地域の方々に愛される会社として成長を続けている。

### ソクトのCMが、第41回佐賀広告賞でダブル受賞しました!

昨年度1年間に県内で放送・掲載された213点のエントリー作品の中から「テレビ部門」で最高賞の金賞、「映像メディア部門」銅賞を受賞しました。



受賞CMはこちら



会社名：株式会社ソクト  
 本社所在地：佐賀県佐賀市西与賀町大字屋外1338番地2  
 創業：1968年10月  
 設立：1975年6月  
 TEL：0952-26-0117  
 FAX：0952-26-0250  
 従業員数：116名(平成31年4月現在)  
 事業拠点数：本社1店舗  
 佐賀県に営業所8店舗  
 サテライト店3店舗  
 機材センター1店舗  
 福岡県に営業所1店舗



# AKTIO TOPICS. 1 暖房関連商品のご紹介

商品の詳細は  
こちらのQRコードから




**石油ストーブ**  
〈商品コード:NL1 00000〉  
遠赤外線で広いお部屋もムラなく暖房。



**ファンヒーター**  
〈商品コード:NLK 00000〉  
パワフルに室内を暖めます。



**温風ヒーター**  
〈商品コード:NLJ 00000〉  
着火までの時間が早く、  
素早い時間で室内を暖めます。



**ブライツヒーター**  
〈商品コード:NLD〉  
赤外線を放射するタイプなので、  
風の影響を受けず半屋外の暖房に最適です。



**熱風ヒーター**  
〈商品コード:NL2〉  
燃焼した排気を含まないため、  
人の集まる場所でも使用可能。



**ジェットヒーター**  
〈商品コード:NL3〉  
バーナーの熱をファンで送り出すヒーター。  
暖房だけでなく、乾燥用途としても使用可能。



**送風機 (循環型温風)**  
〈商品コード:BD4 04003〉  
循環型の温風送風機。  
室内の暖房や乾燥作業に。



**エアコン**  
〈商品コード:NLN〉  
壁掛式エアコン。  
事業所内の暖房に。

# AKTIO TOPICS. 2 照明機器商品のご紹介

商品の詳細は  
こちらのQRコードから



**小型  
照明機器**



**LEDライト (引掛式)**  
〈商品コード:AFR 030F1〉  
引掛式のLEDライト。  
単管などに引っ掛け使用します。

**小型  
照明機器**



**LEDライト (クランプ式)**  
〈商品コード:AFR 020D3〉  
クランプ式のLEDライト。  
様々な場所に挟んで設置可能。

**小型  
照明機器**



**メタルハライド投光機**  
〈商品コード:YRM 15000〉  
瞬時再点灯型のライト。  
パイプ取付けとポールライト型があります。

**小型  
照明機器**



**軽便ナイター**  
〈商品コード:AF5〉  
床置、吊下、三脚と  
用途に応じた活躍ができるライト。

**小型  
照明機器**



**除菌蛍光ライト**  
〈商品コード:AK4 11001〉  
点灯するだけで  
「除菌」「消臭」「防カビ」効果があるライト。

**スタンド  
照明機器**



**LEDライト (三脚式)**  
〈商品コード:AFR 300B3〉  
三脚式のLEDライト。  
安定性があり、高い位置から照明可能です。

**スタンド  
照明機器**



**LEDバルーン投光機**  
〈商品コード:AK3 0240B〉  
折り畳み式のLEDライトのバルーン投光機。

**スタンド  
照明機器**



**マルーン投光機**  
〈商品コード:AFH〉  
全周囲をまろやかな光で照らします。  
工事現場、イベントでも使用可能。

**スタンド  
照明機器**



**蛍光灯投光器**  
〈商品コード:AFX 0700B〉  
蛍光灯が2本付いた三脚式のライト。  
建築・内装工事などで活躍します。

**スタンド  
照明機器**



**縦型蛍光灯スタンド**  
〈商品コード:AFC 40400〉  
スタンド式のライト。建築・内装工事などで活躍します。  
LEDタイプもございます。

**スタンド  
照明機器**



**除菌蛍光ライト**  
〈商品コード:AK4 25402〉  
点灯するだけで「除菌」「消臭」「防カビ」効果があるライト。  
360度広範囲を照らします。

**エンジン  
照明機器**



**LED投光機 エンジン搭載式**  
〈商品コード:AFZ〉  
LED照明採用により省エネで環境にやさしい。  
再点灯が瞬時に可能。

**エンジン  
照明機器**



**投光機 エンジン搭載式**  
〈商品コード:AF3 40304〉  
ハンドル操作で移動も楽々。  
ワンタッチ駐車ブレーキ付きです。

**エンジン  
照明機器**



**バルーン投光機**  
〈商品コード:AFA 10000〉  
光源が大きいため、明るく目に優しい照明です。  
防油堤付もございます。

**エンジン  
照明機器**



**投光機 (タワーライト)**  
〈商品コード:AF3 60910〉  
定置式・車載式の両方で使用が可能です。  
定置型アウトリガー使用時は風速22m/sまで耐えられます。

**バッテリー  
照明機器**



**LED充電ライト**  
〈商品コード:LCE 01051〉  
マキタ、HIKOKI、パナソニック、ポッシュの4社の18V、14.4V  
バッテリーに対応可能。床スタンド底面に強力マグネット付。

**バッテリー  
照明機器**



**バッテリー式LEDバルーン投光機**  
〈商品コード:AFQ 19000〉  
バッテリー式のため、  
電源がなくても辺りを照明可能です。

**車両  
照明機器**



**投光車LED仕様**  
〈商品コード:SMA C620A〉  
LEDライトを搭載しており、  
夜間作業やイベント会場など様々な現場で活躍。



グループ会社で喫煙ハウスのレンタル・販売

屋外での喫煙場所確保に

受動喫煙防止対策に対応した「喫煙ハウス」

AKTIOのグループ会社である、株式会社共成レンテムとエスアールエス株式会社は、設置後に電源をつなぐだけで、独立した喫煙場所として使える「喫煙ハウス」をレンタル・販売中だ。

健康増進法が改正され、2020年4月より全面施行されたことに加え、各自治体でも受動喫煙防止条例が施行されている。すべての施設の屋内を原則禁煙、喫煙できるのは基準を満たした喫煙室のみとなる。また屋外での喫煙に関しても、喫煙可能な場所であるという標識の掲出、20歳未満の人を喫煙室に立ち入らせないための表示などが必要とされている。あわせて喫煙スペースには換気装置や気流確保、発がん物質のガードなど、受動喫煙による健康への悪影響を未然に防ぐための徹底した取り組みが求められており、今後、それに対応した喫煙ハウスのニーズは高い。

共成レンテムの「喫煙ハウス」

分煙機、分煙用大型電動換気扇を装備。発がん物質をしっかりガードして、受動喫煙の軽減に。



エスアールエスの「喫煙ハウス」

- 有圧換気扇(風量が低下しないように、空気に圧力をかけて流れをつくって空気循環させる装置)で換気を徹底。
- パネルの入れ替えで設置場所に応じたレイアウトができるレイアウトフリータイプ。
- 中小企業事業主が屋外喫煙所の設置をした場合に受けられる「受動喫煙防止対策助成金(※レンタル契約での設置は助成対象外)」を受けられる給換気システムを採用。

AKTIO TOPICS.

CSR活動

献血活動

2つのテクノパーク統括工場にて献血活動を実施。

2020年3月10日に佐野テクノパーク統括工場にて、栃木県赤十字血液センターご協力のもと、献血活動に参加した。参加者は47名、採血者37名となった。同年6月30日と10月30日、三重いなベテクノパーク統括工場でも、日本赤十字社の献血バスに来ていただき、献血活動に協力した。昨年に引き続き2回目・3回目の実施で、3回目の10月30日は、参加者33名、採血者29名の社員が参加。どちらの工場でも、感染症対策としてマスクの着用や検温、アルコール消毒などを行った。AKTIOは、このような活動を通じて社会に貢献すること、助け合いの気持ちを持つことが大切だと考え、今後もさまざまな活動を行う予定だ。



佐野テクノパーク統括工場献血風景



三重いなベテクノパーク統括工場献血風景

AKTIO TOPICS.

注目のリリース商品のご紹介

自動玉外し装置のレンタル開始

危険な玉掛け作業をより安全に、より効率的に

遠隔で玉掛け作業を行う「自動玉外し装置」

近年、建設業界ではベテランの労働者の減少に伴い熟練技能が必要とされる作業の遂行が課題となっている。代表的な例が、クレーンを使った「玉掛け」作業。吊荷についたロープの吊具(玉)に、クレーンのワイヤー先端にあるフックをひっかけたり外したりして玉掛け・外しを行うが、とくに玉外し作業の際、作業者が吊具を外すために高所や足場の悪い所で作業する必要があり、事故の発生率が高いことが問題だった。7月13日よりレンタル開始した「自動玉外し装置」は遠隔操作で玉掛け・外し作業ができるもの。重量物が傾く場所や高所、狭所などの困難な作業場所でも安全に作業でき、より効率よく作業をすることができる。



※こちらの商品を使用した作業に関しては、玉掛け技能講習修了者に従事させてください。

商品の詳細はこちらのQRコードから



スカイジャスターのレンタル開始

大型インフラ工事の生産性と安全性を高める

吊荷旋回制御装置「スカイジャスター」

吊荷の旋回を遠隔で操作できる「スカイジャスター」のレンタルが5月27日より開始している。最大30tの吊荷を吊り上げることが可能で、大型の吊荷をより安全に指定の向きに操作することができる。

大型吊荷の安定移動は、高速道路、護岸、高層ビルなど大型インフラ工事における課題のひとつ。近年とくに全国各地の高速道路のインフラ老朽化が社会問題となっており、橋脚の架け替えなど、高速道路の大規模リニューアル工事が順次進められている。今後、作業量の増大に伴い、吊荷旋回作業をサポートする機械装置として、多くの利用が見込まれている。

「スカイジャスター」の特長

リモコンでの遠隔操作

- 吊荷に人が近づかずに済むため、吊荷との挟まれ事故、墜落事故リスクが低減。
- 地上から介錯ロープを使って吊荷を回転・停止していた補助作業員の作業が解消。

旋回制御技術の活用

- 風の影響を受けやすい吊荷の安定。
- 狭小スペースでも吊荷を確実に制御。



商品の詳細はこちらのQRコードから







今日も  
**ごあんぜんに**  
みんなで守る、みんなの安全

+ 今回のテーマ

**冬季作業の安全・健康対策**

日頃の安全対策に役立つ情報をご紹介します!

一人ひとりがしっかりと意識をもって、安全な職場を実現していきましょう。

**事故だけじゃない!**

**冬季特有の労働災害に備えよう**

11月を迎え、気温の低下とともに冬の訪れを感じるようになりました。屋外作業を主とする建設現場においては、労働災害リスクが高まるシーズンでもあります。積雪や凍結による**スリップ**や**墜落**・転落、あるいは通気性が十分でない場所で暖を取った場合に生じる**一酸化炭素中毒**などの怖い事故災害が毎年報告されています。しかし冬季は事故に加え、現場作業員の健康面も気を付けたいところ。たとえば**脳出血**、**くも膜下出血**などの脳血管疾患や**心筋梗塞**は、寒冷刺激によって血管が収縮し、

急激に血圧が上昇すると発症しやすいといわれています。長時間、冷気にさらされることで血管に障害が生じ、**急性心不全**を誘発する可能性が高まることも。血圧が高めの人はとくに防寒対策を行いましょう。さらに例年この時期には、全国的に**インフルエンザ**が流行します。もし無理して作業をしてこじらせると、肺炎など合併症の危険があり軽視は禁物。現在猛威を振るう**新型コロナウイルス**についても同様で、咳エチケットや手洗いなど引き続き注意と対策が必要でしょう。

**冬季作業時に気をつけたいこと**

**血行対策できていますか?**

- 1 作業前にストレッチや簡単な体操を行い、体の動きを滑らかにしておこう。
- 2 急激な温度差を避けるために、外に出るときに防寒をしておこう。
- 3 冬季も乾燥で脱水しがちなので、水分補給を忘れずに!

**防寒対策、服装は大丈夫?**

- 1 靴の底がすり減っていないか?  
滑りにくく安定した靴(作業内容に応じて、スパイク付や滑り止めアタッチメントなど)を着用する。
- 2 厚手のものを着ていないか?  
着込みすぎると体の動きが鈍くなって事故につながりやすい。
- 3 薄手で保温性のある機能性インナーなどを重ね着しているか。  
あまりに薄着だと低体温を招き、冷えて体の動きが悪くなる。
- 4 ネックウォーマーをしているか?  
マフラーだと裾が機械に巻き込まれる危険がある。
- 5 袖口、足元はきちんと締まっているか?  
防寒とともに、機械引っ掛け、巻き込まれを防止する。

事故予防だけでなく、健康対策についてもマニュアルを定め、服装については朝礼時にチェックするなどの体制を整えておくといでしょう。

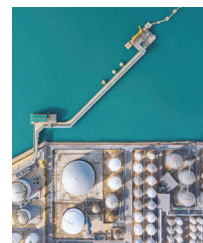


**編集後記**

肌寒い時期が近づいてくると、「いも煮」が食べたいなと思ってしまいます。「いも煮」とは、里芋を主役に野菜や肉などを入れた鍋料理で、山形県が発祥ですが、岩手県・宮城県・福島県でも親しまれており、各地で具材や味付けが違うようです。私は、宮城県出身でして我が家では、具材は里芋・ねぎ・人参・ごぼう・白菜・きのこ・こんにゃく・豆腐・豚肉、味付けは味噌ベースに醤油を入れて作ります。秋に河川敷などの野外にグループで集まり、「いも煮」などを作って食べる【いも煮会】という行事があります。小学生の時に、学校で【いも煮会】を行いました。

学年関係なくチーム編成され、そのチームで、野菜や肉を切る作業から味付けまで行き、おにぎりと一緒にみんなで食べるのですが、自分たちで作ったということもあるのか、とても美味しかったのを覚えています。東京に出てきてから、東北出身の人や東北にゆかりのある人と、【いも煮会】やりたいね～という話が何度か出ていますが、なかなか実現していません。いつかアクティオ本社【いも煮会】を実現させたいなと思っています。

営業企画部 広報課 成澤



今号の表紙写真

常に新素材、新分野を開拓すべくアンテナを張り巡らせている「産業機械事業部」の成り立ちに、欠かせないプラント。今月はそのプラントを印象的に、真俯瞰から捉えた1枚を表紙にしました。今後もAKTIOの産業機械事業部にご注目ください。